

新潟県 高校入試情報

令和7年度新潟県入試の全体傾向

傾向に変化あり！

●入試問題の構成と特色

- 大問数は5問，小問数は29問。問題量は例年通り。
- 大問1は計算と各領域の基本問題の小問集合，大問2は関数，図形の証明，作図，大問3は三平方の定理を含む空間図形，大問4は方程式（会話形式），大問5は1次関数の利用の問題だった。
- 例年最後の空間図形が大問3に，関数が大問5で順序を変えて出題された。
- 大問1，大問2の小問集合で50点の配点が与えられている。基礎をしっかりと固めて，記述問題でも確実に点が取れるようにしておきたい。

★新潟県の入試は、『数学の新研究』でバッチリ！

■ 作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており，いろいろなパターンの問題があるので，対策が必要である。

新研究で対策！

- 「ウォームアップ特集 作図」(p. 32～33)，「基本を使おう！いろいろな作図」(p. 170～171)で，基本となる作図から，よく問われる定番問題まで，作図のポイントを分かりやすく解説しています。

■ 証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

新研究で対策！

- 「ウォームアップ特集 合同の証明」(p. 82～83)，「フォロー特集 マチガイから学ぶ！答案の書き方のコツ～図形の証明～」(p. 96～97)で，証明のポイントや，証明の書き方のコツを詳しく解説しています。
- また，「共通部分を見つけよう！合同と相似の証明」(p. 182～183)で，集中強化できます。

求め方や考え方を書く問題が毎年多く出題されています。
日頃から，解き方を整理して書く練習をしましょう。



★新潟県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容		●	●	●	●
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式		●		●
		方程式		●		●
		比例と反比例			●	
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形		●	●	●
		データの分析と活用		●		●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式		●		●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●	●	●	●
		三角形		●		
		平行四辺形			●	●
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図	●	●		●
	3年内容	式の計算				●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●		●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●		●	
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
出題形式別の傾向	大問数		5	5	5	5
		小問数	24	22	23	29
	記述問題	図形の証明(説明)	2	1	1	1
		その他の説明・証明など		1		
		立式・解法の過程の記述	5	5	6	6
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)		1	1	

★新研究で出題した新潟県の入試問題(令和7年度)

p.57大問3(2),p.81大問2,p.123大問1(1),p.127大問1(3)